

ほけんだより



キラキラと照りつけていた太陽が、秋の優しい日差しへと変わりました。時折サラッとしたさわやかな風が流れ、見上げると澄んだ空が高く広がっています。日が落ちるのも早くなり少しずつ秋の訪れを感じますね。

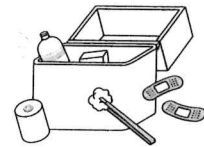
9月9日は『救急の日』です。秋は天気がよく、気候的にも過ごしやすいため、外遊びの機会が増え、けがが多くなる時期でもあります。園では、擦り傷や切り傷は、流水でよく洗った後、本人と相談した上で絆創膏を貼る事があります。その際、子ども達には「絆創膏は、お風呂で必ずはがし、泡で傷をよく洗う事」と伝えています。また、年長さんには「やけどをした時には、流水で冷やす事」も伝えています。大きくなった時に、自分で正しい手当てができるよう今から少しずつ身につけていってほしいことを願っています。

朝晩は少しずつ過ごしやすい気候になり、秋の訪れを感じますが、まだまだ日中は気温が高い日や、日差しが強い日も多いです。元気に遊べるよう、しっかり水分を摂ってからの登園をお願いします。また、まだこの時期は半袖半ズボンをベースに、上着で調整し、保育中は薄着で過ごせるようにしましょう。



感染症情報

感染性胃腸炎 2名



※0歳児クラスと1歳児クラスでは、感染性胃腸炎と診断されるまではいかなくても、頻回な下痢で欠席や早退する子が目立ちました。

※秋は、喘息が悪化しやすい時期です。内服や吸入によりコントロール中の子は、特に注意し咳が出始めたら、早目に受診しましょう。

正しく使えていますか？ モイストヒーリング用の絆創膏

傷が早くきれいに治ると言われている、傷口を乾かさないためのハイドロコロイド素材の絆創膏。便利ですが、使い方によっては危険もあります。

汚れたまま貼るのはNG

傷口はきれいに洗ってから貼りましょう。汚れが残っているまま密封すると、菌が繁殖してしまうことも。



端が剥がれてきたら貼り替える

おうちで貼ってきた絆創膏が剥がれているのを時々見かけます。端が一定以上剥がれると菌が入って感染の危険も。



2歳以下の乳幼児は対象外

乳幼児に対しての安全性は確立されていません。使用するのは3歳以上になってから。



令和8年9月1日



目の基保育園